

40代、責任世代の声を村政に!!

スローガンに丸山浩氏(45歳) 弥彦村議選に立候補

村の活動に積極的にかかわり

子育て支援さらに充実

観光活発化、災害対策

四月二十一日投票の弥彦村議選に、弥彦村弥彦、会社役員丸山浩氏(45)が立候補する。四十代の「責任世代」の代表として「そういう声を村政に届けるパイプ役になりたい」と話している。

任期満了に伴う村議選 丸山氏は昭和四十八年 学科を卒業。は四月十六日告示、二十 十月十二日、弥彦村弥彦 大学卒業後、ミサワホ 一日投票、即日開票され 出身。三条高校を経て、 一ム新潟(株) (現ミサワホ 国士館大学政経学部政治 一ム信越(株))に入社。そ



弥彦村村会議員選挙に立候補する丸山浩氏

の後、家業の丸山木材店 (現(株)丸山木材)を継ぎ、現在は代表取締役。

二級建築士、宅地建物 取引士、福祉環境コー ディネーターの資格をも ち、弥彦村商工会青年部 監事、弥彦神社氏子青年 会副会長、県建築士会西 蒲原支部青年部長、弥彦 村社会教育委員、西蒲警 察署協議会会長などを歴 任した。

村内の若手でつくる勉 強会に参加し、村長選な どにもかかわってきた が、今回は地域の代表と して、二月初めに出馬を 決断した。

選挙戦のスローガンは 「責任世代の声を村政に 」。丸山氏は「四十五 歳の子育て世代で、母親

もいる。子どもの世代、 親の世代に責任のある世 代なので、そういう声を 村政に届けるパイプ役に なりたい」と意気込みを 話す。

政策は①子育て支援を さくに充実、②高齢者の 生きがい支援、③農業、 商工業、観光関係者と連 携し活性化、④生涯学習

の充実、⑤災害対策防災 対策の拡充、⑥議会を身 近な存在にの六項目。

③では異業種の意見を 集約して村全体のきわ いづくりをめざし、④で はスポーツ、文化活動を

通じた健康づくり、地域 のつながり、コミュニテ ィづくりを応援する。

⑥では議会のSNSでの 発信、ペーパーレス化、 タブレットの導入を訴え

る。 地元弥彦をはじめ、井 田、上泉にも支持を掛け る。本家のある井田は親 戚が多く、四年前の村議 選後、現職が辞職して空 白区。上泉も田中満男氏 が今限りで引退し、空 白となる。

丸山氏は「田中さんと は昔から知り合いで『泉 の方もよろしく頼む』と 言っていたいたので一 生懸命回って、弥彦、井 田、泉の代表として村議 になりたい」と意気込ん でいる。

家族は妻と二男一女の 五人家族。選挙責任者は 弥彦、名代家の河村信之 さん。二十六日の立候補 予定者説明会では手違い で候補者名を非公表とし たが、河村さんらが出席 して説明を聞いた。 村議選は定数十に対し て、現職、新人合わせて 十三、四人が立候補を予 定している。